

80年以上前に在中国アメリカ人外交官が書いた本
「今と変わらない姿にただ驚くばかり」
と大反響だったロングセラーが **新装版** で再登場！



暗黒大陸中国の真実

新装版

ラルフ・タウンゼント (上海・福州副領事) 著 田中秀雄・先田賢紀智訳

四六判上製本 324頁 本体 2,300円 ISBN978-4-8295-0788-9

◆全面改稿した「解説」付◆

戦前の日本の行動を敢然と弁護し続け、真珠湾攻撃後には、反米活動の罪で投獄されたアメリカ人外交官がいた。元上海・福州副領事のタウンゼントがその眼で見た中国と中国人の姿を赤裸々に描いた本。アメリカでも埋もれていた原著を訳者(田中)が偶然発見。原著が出版されたのは1933年。80年以上経た現代でも、中国および中国人を理解するために参考になる。

中国がなぜ「反日」に走るのか？ その原点が描かれた本。

初版刊行時の反響から

- ★「これまで語られることのなかった事実を知る希少な素材」(葛西敬之氏評・読売新聞)
- ★「中国と友好第一で付き合う愚がよく分かる本だ」(高山正之氏評・週刊新潮)
- ★「日中友好の欺瞞を粉碎して余す所がない」(勝岡寛次氏評・祖国と青年)
- ★「読めば読むほど、今の中国と恐ろしいほど似ている」(読者の声A)
- ★「中国人と付き合うためには読んでおかなくては」(読者の声B)
- ★「中国でビジネスをする人には必須の情報が得られる」(読者の声C)

本書の内容 (小見出しから抜粋)

◎協調より反目を好み共同作業のできない中国人／◎拷問好きが高じて生まれた纏足／◎人類共通の「人情」がない中国人／◎歴史に見る中国人の変わらぬ気質／◎嘘に振り回されるアメリカ領事／◎中国人は誠実で正直であるというのは大きな間違い／◎学問不毛の国／◎世界最高水準の教育を受けながら思想家が出ない不思議な国／◎金がすべての現実主義者／◎金持ちの親戚に集まるろくでなし／◎口先だけの「道徳」／◎宗教に精神性を求めない中国人／◎ビールの泡より早く消える愛国の士／◎腐りきった役人と軍隊／◎中国問題は日本にとっては死活問題◎アジアの問題児は中国／◎大義に殉じる心がないから中国の混乱に終わりはない／◎衛生観念がない

ハードカバー初版(2005年)、ソフトカバー普及版(2007年)合わせて25刷のロングセラー
「なるほど、だからトラブルメーカーになるんだ」と納得する内容です

3月中旬 新刊搬入予定です

配本部数申込締切は 2月27日(火) です

FAX 03-3813-4615

芙蓉書房出版

〒113-0033
東京都文京区本郷3-3-13
http://www.fuyoshobo.co.jp
TEL. 03-3813-4466
FAX. 03-3813-4615

発行 芙蓉書房出版	注文数	注文者
暗黒大陸中国の真実【新装版】		
本体 2,300円	部	